

学校再開後の、新しい生活の仕方についての共通理解事項

職員出勤	教職員も全員、職員健康観察カードを提出し、健康状態を確認します 教室、廊下、トイレの換気、気温・湿度を確認します
児童登校	＜7：45より前（開門前）の密を防ぐ＞待つ場所に目印を置きます ＜7：45 開門＞児童出入口を3箇所を増やし、密を防ぎます ＜教室入室時＞手指消毒してからの入室を習慣化します ＜教室で＞健康観察カード提出：担任が児童の健康状態を確認します 体調不良の児童は、早退の連絡をします。 ※全校での朝運動（すこやか）は当面中止します  ← 水道前や「トイレ前、また運動場や玄関前にも「ソーシャルディスタンス」が意識できるよう、目印を設置し、「友達との距離の取り方」が徐々に意識できるようにしていきます
朝の会	朝の歌はしばらく歌わないようにします。
授業 （教室環境面）	＜教室は常に換気＞ 机は距離をとり配置。常に正面を向いて授業を行います。 担任、支援員は正面での対応、指導での接触をしないよう注意します ※特別教室入り口にも消毒液を置き、手指消毒してから入室します ※音楽室の机を離して配置、理科室は班の人数を減らして着席、図書室は、いすの数を減らし、互い違いに座るよう配置します。 ※外国語（活動）は、活動中、密を防ぐために多目的室で行います。  教室の机配置  理科室は少人数の班構成で  音楽室の机配置  各教室入り口に設置
5分休み	＜トイレ・水道の混雑対応＞ 距離をとる表示を作成しました。飛沫が飛ぶのを防ぐため、うがいは必要以上にしないようにします。 水道での密をできる限り避けたいため、水分補給は基本的には水筒で行いたいです。  ← 水道手前に、表示を設置
中休み・ 昼休み	＜外へ出るとき、戻るときの階段・下駄箱の密を防ぎます＞ ＜遊びについて＞ できる遊び、遊び方の工夫を子どもと一緒に考え、試していきます。 ＜手洗いの見届け＞ ・担任、担任外が場所を決めて見届けながら習慣化します。 全校手洗いは1日4回。他に、授業や活動によって手洗いをします。 ・手洗いで授業時間が短くならないよう、密を防いで効率よく手洗いでできるよう、工夫や練習をしていきます。

・エアコン使用時も、通気するよう窓を開けます。

・毎朝の検温、マスク着用、今後お願いします。忘れた子は、学校で検温し確認します。
・保健室を2箇所にし、けが等と、体調不良の児童を分けます。

梅雨時期は涼しくなります。上着を一枚持たせてください。

・毎日、きれいなハンカチを持たせてください。手洗い回数が増えますので予備が数枚あるとよいです。
・暑い季節になりますので、水筒を持たせてください。
・マスクの予備、ティッシュもランドセルに用意を。

アルコール消毒や石けんで手荒れを起こしやすいお子さんは、担任や養護教諭に相談してください



27日の手洗い指導の様子



できる遊びを工夫していきます



休み時間終了時には全校で手洗いをを行います

授業・ 諸活動	<教科ごとに、今は行うことができない学習・活動があります> ・音楽の歌唱、接触を伴う運動（体育）、調理（家庭科）などは、できるようになるまで、学習内容を入れ替えて授業を行います。 ・学習内容に未履修や不完全な部分がないように、計画的に授業を行います。個人でできる学習（音読、意味調べ等）は、家庭学習に委ねるものもあります。 ・授業の時間数を確保したいため、8月の終業式まで給食を実施し授業を進めます。 ・新学習指導要領に沿って、また予測困難な未知の状況にも対応できる「生きる力」が身につくよう、毎日の授業を大事にしていきます。「学習（学び）を楽しめる子」を目指していきます。 ・当面、残り勉強等は行わず下校します。 ・校外活動、クラブ、たてわり活動、学年集会、委員会活動等は、密にならないよう十分に注意をして行える範囲で実施します。 ・全校集会、児童集会は、放送を活用して実施します。
給食	<学校でマスクを外す時間。感染防止に一番気をつける場面です> ・手洗い、机上と手指消毒、マスクの交換時の確認を徹底します。 ・詳細は別紙、給食便りでもご確認ください。 ・ワゴン運び、最後の残菜の片付けは調理員と担任が行います。
清掃	<新しい清掃：10分程度で行い、密を防ぎ、手洗い時間を確保します> ・ほうきとモップを利用し、雑巾がけをしばらく中止します。週1度のトイレ掃除も当面中止します。 ・ゴミ捨ては毎日教員が行うようにします。
下校	<廊下・階段・下駄箱の密を防ぐよう注意します> ・時差をつけて下駄箱へ向かいます。下駄箱を出てからの密を防ぐため、一緒にかえる子を同じ時間帯に帰す等工夫をします。 ・下駄箱でのソーシャルディスタンス保持、靴の履き替えをスムーズにする声かけを行います。 ・4組児童の下校は従来通りに行います。
下校後	<職員全員で消毒作業を行います> 出入り口のドア、窓の鍵、机・いす・トイレのレバー、階段の手すり、運動場の遊具ほか、手で触れるところを毎日消毒液で拭きとります。教室、トイレ、水道、特別教室、体育館、職員室も消毒します。
その他	禁止事項ばかりでなく、工夫して楽しく過ごせるアイデアを出し合える学級集団づくりに努めます。 準備期間登校から再開後も「友達との距離の取り方」「正面ではしゃべらない・大きな声で話さない習慣づけ」「暑くてもマスク着用」「手洗いの見届け」など、「新しい、学校生活様式」の定着を全職員で、地道に継続していきます。ご家庭のご協力が得られなければなし得ることができません。一日も早い収束を願うばかりですが、現状ではまだ、しばらくの期間は社会全体で新型コロナウイルス感染症予防を油断することなく続けていかなければならないと思います。 一生懸命続けてきたことが、ほんの一瞬の気の緩みで台無しになることのないよう、学校と家庭が今こそ一層、一つになり協力し合ってこの難局を乗り越えていきたいものです。

できる限り家庭学習の見届け、励まし等のご協力をお願いします。

お子様の取り組みの様子等、学習カードや連絡帳などで担任とやりとりできたらありがたいです。



給食の調理員さんたちが、休業中に手作りマスクを全校児童分作成し、プレゼントしてくれました。給食のマスクとして使ってもらえると嬉しいです。

終了時には全校手洗いを徹底します。ハンカチの予備があると気持ちよく手洗いができます。

担任、担任外がそれぞれの場所で、声かけをし、密を防いでいきます



電子黒板を活用し、全校放送で保健指導、給食指導、手洗い指導などを行うほか、全校集会、役員任命式なども体育館に集まらず、教室で行えるようにします。